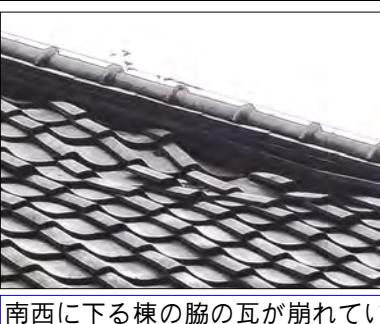


昨年の七月より開始した仁王門の屋根の修復ですが、間もなく十月末には終了の予定です。今回の修復工事は、横浜市にある宮大工、伽藍工舎に依頼し、また、費用面では、国の『高付加価値化された文化財への改修・整備促進事業』の助成金を活用させて頂いています。

さて現在の修復状況ですが、前回お伝えした通り、屋根は全てガルバリウム鋼板で葺き替え、屋根上部に大棟を、傾斜部には下り棟などものせらが、下り棟などには小鬼が取り付けられました。大棟への葵の御紋の取り付けは、これからです。

そして、屋根の部材ですが、新しく取り換えた所は白木のままでしたので、外から見える部分に塗装を行い、全体に調和するようにしました。古い部材は、そのままで、もう少しです。楽しみです。



南西に下る棟の脇の瓦が崩れている

前回、堂内の天井板にも雨漏りの後があるとお伝えしましたが、再度、外から屋根を確認したところ、大棟から南西に下りてくる下り棟の、ちょうど雨漏りのあつた天井の上辺りの瓦に、大きく崩れています。(下の写真で確認下さい)この部分からの雨漏りである事が分りました。

早急な修復を

前回でもお伝えした通り、大日堂本堂の屋根の修復が急務になっています。

は、間違えなさそうです。これ以上、瓦が崩れると本格的な雨漏りとなり、取り返しがつかなくなつてしまします。

大日堂本堂、屋根修復が急務



大棟の両端に付ける『大鬼』



新しくなった『葵の御紋』

《大日堂》 これからの特別・一般公開予定

10月 30日～11月 3日：	特別公開 10:00～15:00
12月 7日：月例一般公開	9:00～15:00
1月 1日：元旦公開	9:00～15:00
1月 4日：月例一般公開	9:00～15:00
2月 1日：月例一般公開	9:00～15:00
3月 1日：月例一般公開	9:00～15:00
4月 5日：月例一般公開	9:00～15:00
5月 3日：月例一般公開	9:00～15:00

現状を見る限りでは、屋根の西側の面の状況が良くないのですが、他の面にも波及しかねません。堂内の五智如来像や観音菩薩像に何かある前に、屋根の修復を行いたく、皆様のお力を貸します。



閻魔提灯に飾られた閻魔堂

閻魔詣

無事に開催

毎年恒例となつた閻魔詣を、今年も八月十六日に開催しました。昨年は台風で規模を縮小しての開催でしたが、今年は天候にも恵まれ、約三百人の方にご来場して頂きました。また、宝蓮寺で行われた、春風亭左師匠による落語会も

今年は天候にも恵まれ、約三百人の方にご来場して頂きました。また、宝蓮寺で行われた、春風亭左師匠による落語会も

今年は天候にも恵まれ、約六十人の方に聴いて頂く事が出来ました。ありがとうございました。

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いします。お陰様で今年度は今までに(1/1～9/26)、修復基金として、2,244,323円のご寄付を頂く事ができました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございます。修復資金のご協力は、下記へお振込み下さい。お願いします。

<横浜銀行>

【支店名】秦野支店【店番号】661
【預金種目】普通預金
【口座番号】6230560
【口座名義】特定非営利活動法人
はだの大日堂保存会



「はだの大日堂保存会」ホームページ
→ <http://www.minoge-bunka.org>
→ 検索サイトから
「はだの大日堂保存会」で検索

- ☆お問い合わせ メールアドレス
→ info@minoge-bunka.org
- ☆お問い合わせ 電話番号
→ 0463(81)3528
(事務局 宝蓮寺内)

ご案内



「はだの大日堂保存会」ホームページ
→ <http://www.minoge-bunka.org>
→ 検索サイトから
「はだの大日堂保存会」で検索

- ☆お問い合わせ メールアドレス
→ info@minoge-bunka.org
- ☆お問い合わせ 電話番号
→ 0463(81)3528
(事務局 宝蓮寺内)